

令和7年度 委 託 仕 様 書

委 託 名	合流式下水道水質調査業務委託						
委 託 場 所	川越市小仙波町2丁目地内						
路 河 川 名 称							
事 業 名	污水管渠維持事業						
委 託 大 要							

合流式下水道水質調査一式

委託対象区域 : 新河岸第8-2処理分区 (合流 : 827ha)

調 査 箇 所 : 1箇所(吐口10 : 総合福祉センター前)

調 査 回 数 : 雨天時1回

調 査 項 目

合流区域水質計算

室 内 分 析 : 合流式下水道水質(BOD)

現場計測項目 : 降雨量 ・ 水位 ・ 未処理下水放流時間 ・ 合流下水流量及び放流量等

案内図



委託場所

総合福祉センター

小仙波町2丁目

県道川越日高線

新河岸川
国道254号



変更理由					
備 考					
地 区	(0001) 県南				
単価適用年月	(R0705) 令和7年05月				
期 間	当 初	自		至	令和8年3月31日
		日数			
	変 更			至	
経費適用年月日	令和7年05月				
主たる工種					
施工地域					
設 計	当 初 金 額		変 更 金 額		
	委託価格				
	消費税相当額				
	合 計				
請 負	委託価格				
	消費税相当額				
	合 計				
	請負増減額				
業務コード	大コード	—	小コード	—	

本 委 託 費 内 訳 書					
委託区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本業務委託料					
直接原価		式			
	1.0				
直接人件費		式			
	1.0				
基本調査		式			第1号一位代価表
	1.0				
モニタリング計画		式			第2号一位代価表
	1.0				
モニタリング実施		式			第3号一位代価表
	1.0				
合流区域水質計算		式			第4号一位代価表
	1.0				
提出図書作成		式			第5号一位代価表
	1.0				
打合せ協議		式			第6号一位代価表
	1.0				
直接経費		式			
	1.0				

本 委 託 費 内 訳 書									
委託区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
採水費						式			第7号一位代価表
				1.0					
分析費						式			第8号一位代価表
				1.0					
直接原価計						式			
				1.0					
間接原価						式			
				1.0					
その他原価						式			
				1.0					
業務原価						式			
				1.0					
一般管理費等						式			
				1.0					
業務価格						式			
				1.0					
消費税相当額						式			
				1.0					
業務委託費合計						式			
				1.0					

第 1 号一位代価表

基本調査（資料収集・現地調査）

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
合 計		式			
	1.00				

第 2 号一位代価表

モニタリング計画

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
技師 (B)		人			
合 計		式			
	1.00				

第 3 号一位代価表

モニタリング実施

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
実施計画		式			第9号一位代価表
	1.00				
モニタリング実施管理		式			第10号一位代価表
	1.00				
合 計		式			
	1.00				

第 4 号一位代価表

合流区域水質計算（データ整理・水質計算）

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
技師 (B)		人			
合 計		式			
	1.00				

第 5 号一位代価表

提出図書作成

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
合 計		式			
	1.00				

第 6 号一位代価表

打合せ協議（3回）

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
合 計		式			
	1.00				

第 7 号一位代価表

採水費

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
現場準備		式			第11号一位代価表
	1.00				
雨天時合流下水調査		式			第12号一位代価表
	1.00				
野帳・写真整理		式			第13号一位代価表
	1.00				
水利・水門測定機器損料		式			第14号一位代価表
	1.00				
合 計		式			
	1.00				

第 8 号一位代価表

分析費

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
雨天時合流下水分析費 (流量比混合)		式			
	1.00				
合 計		式			
	1.00				

第 9 号一位代価表

実施計画

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
技師(B)		人			
合 計		式			
	1.00				

第 10 号一位代価表

モニタリング実施管理

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
技師(C)		人			
合 計		式			
	1.00				

第 11 号一位代価表

現場準備

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
測量技師		人			
測量技師補		人			
合 計		式			
	1.00				

第 12 号一位代価表

雨天時合流下水調査

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
測量技師補		人			
測量助手		人			
合 計		式			
	1.00				

第 13 号一位代価表

野帳・写真整理

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
測量技師補		人			
測量助手		人			
合 計		式			
	1.00				

第 14 号一位代価表

水利・水門測定機器損料

1.00 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 用
流量計損料（水深・流速計）		式			6ヶ月間
	1.00				
合 計		式			
	1.00				

水質調査業務委託仕様書

1. 総則

1.1 業務の経緯と目的

川越市では、合流式下水道緊急改善計画で位置付けた改善対策の整備は完了し当面の目標は達成された状況にあるが、対策施設等の適切な維持管理による公共用水域の水質保全のため、現在も水質調査を継続している。

川越市における合流式下水道区域については、荒川右岸流域下水道区域の新河岸第8－2処理分区に属し、埼玉県の新河岸川上流水循環センターにおいて合流下水の処理を行っている。

本業務は、下水道法施行令の規定に基づく合流式下水道の吐口施設から雨天時に河川へ放流される未処理下水の水質調査を行うものである。

業務項目は以下のとおり。

- (1) 水質調査
- (2) 流量計測
- (3) 平均水質の算出
- (4) 水質検査結果記録表の作成

1.2 一般仕様書の適用範囲

業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。

1.3 費用の負担

業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。

1.4 法令等の遵守

受注者は、業務の実施に当り、関連する法令等を遵守しなければならない。

1.5 中立性の保持

受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

1.6 秘密の保持

受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

1.7 公益確保の責務

受注者は、その業務を行うに当っては、公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することのないように努めなければならない。

1.8 許可申請

受注者は、工事に必要な許可申請（占用許可等）に関する事務に必要な図面作成を遅滞なく行わなければならない。

1.9 提出書類

受注者は、業務の着手及び完了に当って、下記の書類を提出しなければならない。

(イ) 管理技術者等通知書 (ロ) 委託業務実施計画書 (ハ) 業務従事者名簿 (職務分担)

(ニ) 業務計画書 (ホ) 雨天時放流水質検査結果調書 (ヘ) 水質検査結果記録表 (降雨観測) 及び濃度計量証明書 (ト) 委託業務実施報告書 (チ) 成果物引渡書 (リ) 請求書

なお、承認された事項を変更しようとするときは、その都度承認を受けるものとする。

1.10 成果品の引渡し

成果品については、発注者の検査員の検査をもって、業務の完了とする。

1.11 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、発注者、受注者協議の上、これを定める。

2. 業務内容

2.1 水質調査

水質調査については「合流式下水道における雨天時放流水質測定の対応指針」(平成 18 年 4 月埼玉県都市整備部下水道課) 及び「合流式下水道の雨天時放流水質基準についての水質検査マニュアル」(平成 16 年 4 月国土交通省 都市・地域整備局下水道部) に基づき行うものとする。

(1) 採水間隔

基本となる採水間隔については、越流開始から 2 時間は 15 分間隔の採水とし、2 時間経過後の 1 時間は 30 分間隔、3 時間経過以降越流終了までは 1 時間間隔の採水を行うものとする。

なお、設計検体数は、越流前及び越流時間帯を含めた 1 検体とする。

(2) 現地測定及び分析項目

現地測定項目 : pH、DO

分析項目 : BOD

(3) 調査対象

調査対象は、雨天時における合流式下水道雨水吐き (1 箇所) からの越流水 (合流下水) である。

対象区域 : 新河岸第 8 - 2 処理分区 (合流区域 827ha)

調査箇所 : 吐き口 10 直上流入孔 (総合福祉センター前)

調査対象 : 合流下水

(4) 調査対象降雨

調査対象降雨は、「合流式下水道の雨天時放流水質基準についての水質検査マニュアル」に準拠して、『処理区内の総降雨量が 10mm 以上 30mm 以下』であり、なおかつ『先行無降雨期間 48 時間以上』の降雨を対象とする。

なお、降雨量については、上下水道管理センターで管理する雨量計を基本とする。

(5) 未処理下水放流時間の確認

吐き口 10 からの未処理下水放流時間 (越流時間) については、吐き口からの越流開始時刻及び終了時刻を目視により把握する。

2.2 流量計測

委託期間中においては、調査日は不明確であることから、合流下水量及び未処理下水放流量について調査終了時まで連続計測を行うことにより、調査時の下水量の把握を行う。

合流下水量については、管路の直線部に面速式流量計等を設置することで測定し、流量計測機器は管渠内に設置する（水位計及び流速計は管底に設置し、記録装置は人孔上部に設置する等）。越流量については、合流下水量の計測に係る管路内水位と越流堰の高さ及び越流時間より算出する。

2.3 平均水質の算出

本市調査データを集計・整理し、当該処理区から公共用水域へ放流されたBODの平均水質を、流量比混合にて算出するものとする。

※令和7年4月現在、川越市で稼働している貯留施設は10箇所あり、本業務委託では吐き口10のみが調査対象である。

2.4 水質検査結果記録表の作成

調査結果及び関連データを整理し、平均水質を求めるための水質検査結果記録表を作成する。

水質検査記録の集計・整理については、「埼玉県流域下水道接続等取扱要綱」（令和3年3月埼玉県下水道局）、「合流式下水道の雨天時放流水質基準についての水質検査マニュアル」（平成16年4月国土交通省都市・地域整備局下水道部）に基づき行うものとする。

3. 調査結果の報告

受注者は、作業完了後、合流式下水道の雨天時放流水質検査結果調書、水質検査結果記録表（降雨観測）に濃度計量証明書を添えて、検体採取日から15日以内に発注者に報告するものとする。

4. 作業員の安全管理

受注者は、この作業に当たっては、労働安全衛生法、酸素欠乏症等防止規則等を遵守し、マンホール内部で調査を行う場合は、労働省令で定める酸素欠乏危険作業主任者の指示に従い、酸素欠乏空気、有毒ガスなどの有無を、点検開始前と点検中は常時調査し、換気等事故防止に必要な措置を講じるとともに、呼吸用保護具等を常備すること。

5. その他

受注者は、令和8年2月20日時点で作業体制を取っていたにも関わらず、調査条件が満たされずに水質（BOD）分析調査ができなかった場合等により、計画又は準備作業及び水利・水門測定機器損料を除き、やむを得ず実施できなかった作業に係る請求については、発注者と契約変更の協議を行うものとする。